



## 平成 20年 12月期 第1四半期財務・業績の概況

平成 20年 5月 8日

上場会社名	昭和電工株式会社	上場取引所	東証一部
コード番号	4004	URL	<a href="http://www.sdk.co.jp/">http://www.sdk.co.jp/</a>
代表者	役職名 代表取締役社長	氏名	高橋 恭平
問合せ先責任者	役職名 執行役員 I R・広報室長	氏名	佐藤 勝信
		TEL	(03) 5470 - 3235

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成20年 12月期第1四半期の連結業績(平成 20年 1月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日)

#### (1)連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第1四半期	246,882	7.8	9,709	△ 35.3	4,815	△ 54.5	3,210	△ 50.4
19年12月期第1四半期	229,079	11.5	15,009	△ 2.6	10,591	△ 17.4	6,473	△ 17.7
19年12月期	1,023,238	-	76,671	-	59,989	-	33,066	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第1四半期	2	57	-	-
19年12月期第1四半期	5	50	5	19
19年12月期	27	52	26	50

#### (2)連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年12月期第1四半期	996,531	288,109	288,109	288,109	26.8	214	25	
19年12月期第1四半期	1,041,004	266,591	266,591	266,591	22.7	200	85	
19年12月期	1,029,629	298,659	298,659	298,659	26.9	222	31	

### 2. 平成20年 6月中間期の連結業績予想(平成 20年 1月 1日 ~ 平成 20年 6月 30日)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益		1株当たり 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	510,000	5.1	24,000	△ 31.3	16,000	△ 40.9	8,500	△ 43.6	6	81

### 3. その他

- (1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 (2)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注)詳細は、4頁【定性的情報・財務諸表等】 5. その他をご覧ください。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 最近の業績等の動向を踏まえ、平成20年 2月 7日の決算発表時に公表した平成20年6月中間期業績予想を修正しております。修正内容につきましては、本日公表の「中間業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
- 通期の業績予想については、本資料の発表日現在において新たな算出を行っておりません。
- 本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

#### (1) 全般の概況

当社グループは、長期的・持続的成長への基盤確立に向けた中期経営計画「プロジェクト・パッション」に基づき、引き続き成長事業の育成加速を図るとともに、事業構造改革とコストダウン施策を推進いたしました。

平成 20 年第 1 四半期（平成 20 年 1 月 1 日から 3 月 31 日まで）の売上高は 2,468 億 82 百万円（前年同期比 7.8%増）となりましたが、減価償却費の増加、円高および原燃料価格の高騰等により、営業利益は 97 億 9 百万円（前年同期比 35.3%減）、経常利益は 48 億 15 百万円（前年同期比 54.5%減）、当第 1 四半期純利益は 32 億 10 百万円（前年同期比 50.4%減）となりました。

#### (2) セグメント別の概況（平成 20 年 1 月～3 月）

石油化学セグメントでは、有機化学品事業は前年同期並みの売上となりましたが、オレフィン事業は原料価格の高騰に伴う販売価格の上昇により増収となりました。

これにより、当セグメントの売上高は 1,004 億 25 百万円（前年同期比 14.4%増）となりましたが、営業利益は、オレフィン輸出の市況悪化、酢酸の原料であるメタノール価格高騰の影響により、27 億 49 百万円（前年同期比 43.6%減）となりました。

化学品セグメントでは、アクリロニトリルは販売数量と販売価格が堅調に推移し、アンモニアは販売価格が上昇し増収となりました。

合成ゴム「ショウブレン®」は販売数量と販売価格が堅調に推移し、アミノ酸類は販売数量が増加し増収となりました。

これにより、当セグメントの売上高は 194 億 15 百万円（前年同期比 3.4%増）、営業利益は 15 億 94 百万円（前年同期比 0.2%増）となりました。

電子・情報セグメントでは、ハードディスクは、堅調な需要を背景に生産能力増強寄与による販売数量の増加により増収となりました。化合物半導体は販売数量が減少したため減収となりましたが、半導体向け特殊ガスは僅かに増収となり、レアアース磁石合金は販売数量の増加と原料価格の高騰に伴う販売価格の上昇により増収となりました。

これにより、当セグメントの売上高は 491 億 94 百万円（前年同期比 25.7%増）となりましたが、営業利益は、ハードディスクにおいて、能力増強による償却費の増加、生産品目の切替え、円高等が重なったため、26 億 36 百万円（前年同期比 35.9%減）となりました。

無機セグメントでは、セラミックスは前年同期に比し僅かに増収となり、人造黒鉛電極は堅調な需要を背景に増収となりました。

これにより、当セグメントの売上高は 197 億 47 百万円（前年同期比 5.7%増）となりましたが、営業利益は、セラミックスが原燃料価格高騰の影響を受けたため、42 億 36 百万円（前年同期比 2.4%減）となりました。

アルミニウム他セグメントでは、アルミ地金は数量減により減収となりました。圧延品事業は、コンデンサー用高純度箔は堅調に推移しましたが、一般箔からの撤退により減収となりました。押出・機能材事業においては、レーザービームプリンター用シリンダーは販売数量が増加しましたが、一般押出品は建築基準法改正の影響を受け減収となりました。

また、熱交換器事業は前年同期並みの売上となりましたが、ショウテック事業およびアルミニウム缶は販売数量が減少し減収となりました。

これにより、当セグメントの売上高は 581 億 1 百万円（前年同期比 10.2%減）となり、営業利益は、卸電力事業における燃料価格高騰の影響等もあり、1 億 36 百万円（前年同期比 90.2%減）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末の総資産は、営業債権の減少、固定資産の減少等により前期末比 330 億 98 百万円減少の 9,965 億 31 百万円となりました。有利子負債は、前期末比 101 億 63 百万円増の 4,058 億 9 百万円となりました。当第 1 四半期末の純資産は、四半期純利益による増加はあったものの、配当金の支払い、為替換算調整勘定の減少等により前期末比 105 億 51 百万円減少の 2,881 億 9 百万円となりました。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

中間期の業績予想に関する事項につきましては、本日平成 20 年 5 月 8 日公表の「中間業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 4. 当第 1 四半期に実施した主な施策

(電子・情報)

### ・垂直磁気記録方式による世界初の 1.3 インチハードディスクの量産開始

当社は、本年 1 月より、垂直磁気記録方式による世界初の 1.3 インチハードディスクの量産を開始いたしました。40 ギガバイト/枚の記録容量は、現時点で世界最大（注）となります。今回の大記録容量 1.3 インチハードディスクにより HDD の軽量化や省電力性・耐衝撃性の向上が実現したことから、今後、ハイビジョンビデオカメラ、携帯型音楽プレーヤー、超小型ノート PC 等向け小型 HDD への採用が期待できます。

(注) 世界最大：本年 4 月末現在、当社調べ

(化学品)

・国際衛生株式会社の株式譲渡

当社は、本年 3 月に 100%子会社である国際衛生株式会社の株式の 90%を岩谷産業株式会社に譲渡いたしました。

国際衛生株式会社は、サニタリーおよび衛生管理を中心に事業を行っており、同社のさらなる成長を図るため、事業の相乗効果が期待できる岩谷産業株式会社に事業主体を移管いたしました。

(アルミニウム他)

・アルミ電解コンデンサー向け高純度アルミ塊新精製炉を竣工

当社は、アルミ電解コンデンサー向け高純度アルミ箔の製造子会社である昭和電工堺アルミ株式会社において、原料となる高純度アルミ塊の新精製炉を本年 1 月に竣工させました。これにともないアルミ電解コンデンサー用高純度アルミ箔の生産能力を月産 1,500 トンから 1,800 トン超へ増強いたしました。高純度アルミ箔は、薄型テレビなどのデジタル家電の高機能化や電装化が進む自動車向け等に、近年需要が大きく伸びているアルミ電解コンデンサーの主要材料です。当社は、高純度アルミ箔において、国内および世界市場で最大のシェアを持つトップメーカーであり、今後もタイムリーな能力増強や高品質の製品の供給によりさらにお客様のご期待にお応えしてまいります。

5. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更

該当事項はありません。

## 要約連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前期末 19.12.31 現 在	当第1四半期末 20.3.31 現 在	増 減
<b>(資産の部)</b>			
流動資産			
現金及び預金	31,894	27,007	△4,887
受取手形及び売掛金	177,607	147,821	△29,786
たな卸資産	109,335	120,476	11,141
その他	29,533	34,957	5,424
計	348,369	330,261	△18,108
固定資産			
有形固定資産	559,283	548,791	△10,492
無形固定資産	15,141	14,393	△748
投資その他の資産	106,835	103,085	△3,750
計	681,259	666,269	△14,990
資産合計	1,029,629	996,531	△33,098
<b>(負債の部)</b>			
流動負債			
支払手形及び買掛金	168,604	143,920	△24,684
短期借入金	87,424	79,456	△7,968
1年以内返済予定の長期借入金	60,433	56,820	△3,613
コマーシャルペーパー	6,500	11,000	4,500
1年以内償還予定の社債	3,000	3,000	-
その他	54,768	53,629	△1,139
計	380,728	347,824	△32,904
固定負債			
社債	36,000	36,000	-
長期借入金	202,289	219,533	17,244
退職給付引当金	31,176	30,307	△869
その他	80,777	74,758	△6,019
計	350,242	360,598	10,356
負債合計	730,970	708,422	△22,548
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本			
資本金	121,904	121,904	-
資本剰余金	37,892	37,892	0
利益剰余金	75,856	72,781	△3,075
自己株式	△199	△198	1
計	235,453	232,379	△3,074
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	16,075	12,284	△3,792
繰延ヘッジ損益	436	3,118	2,683
土地再評価差額金	23,676	23,676	-
為替換算調整勘定	1,722	△4,158	△5,880
計	41,909	34,920	△6,989
少数株主持分	21,297	20,810	△487
純資産合計	298,659	288,109	△10,551
負債純資産合計	1,029,629	996,531	△33,098

要約連結損益計算書

(単位：百万円)

項 目	前第1四半期 〔 19. 1. 1から 〕 〔 19. 3. 31まで 〕	当第1四半期 〔 20. 1. 1から 〕 〔 20. 3. 31まで 〕	増 減
売 上 高	229,079	246,882	17,803
売 上 原 価	193,878	215,880	22,003
売 上 総 利 益	35,201	31,001	△4,200
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	20,192	21,293	1,101
営 業 利 益	15,009	9,709	△5,300
営 業 外 収 益	2,128	1,543	△585
営 業 外 費 用	6,545	6,436	△109
経 常 利 益	10,591	4,815	△5,776
特 別 利 益	1,818	2,814	997
特 別 損 失	699	1,225	526
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	11,710	6,404	△5,305
法 人 税 等	4,659	2,910	△1,749
少 数 株 主 利 益	578	285	△293
四 半 期 純 利 益	6,473	3,210	△3,263

## セグメント別 売上高・営業利益

(単位:百万円)

部 門		前第1四半期	当第1四半期	増 減
		[ 19. 1. 1から 19. 3. 31まで]	[ 20. 1. 1から 20. 3. 31まで]	
石 油 化 学	売 上 高	87,798	100,425	12,626
	営 業 利 益	4,872	2,749	△2,122
化 学 品	売 上 高	18,774	19,415	641
	営 業 利 益	1,590	1,594	3
電 子 ・ 情 報	売 上 高	39,138	49,194	10,056
	営 業 利 益	4,110	2,636	△1,473
無 機	売 上 高	18,675	19,747	1,073
	営 業 利 益	4,342	4,236	△106
アルミニウム他	売 上 高	64,694	58,101	△6,593
	営 業 利 益	1,383	136	△1,247
共 通 ・ 本 部	売 上 高	-	-	-
	営 業 利 益	△1,287	△1,643	△355
計	売 上 高	229,079	246,882	17,803
	営 業 利 益	15,009	9,709	△5,300